



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社戸上電機製作所  
コード番号 6643 URL <https://www.togami-elec.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸上 信一  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 仁部 和浩 TEL 0952-24-4111  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	19,866	11.3	1,872	92.8	2,095	63.9	1,431	52.7
2023年3月期第3四半期	17,847	5.6	971	11.0	1,278	21.1	937	24.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,779百万円 (62.3%) 2023年3月期第3四半期 1,096百万円 (27.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	288.90	—
2023年3月期第3四半期	189.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	30,585	20,268	65.6
2023年3月期	28,819	18,910	65.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 20,054百万円 2023年3月期 18,728百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2024年3月期	—	40.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,600	7.2	2,400	36.2	2,650	25.7	1,800	25.6	363.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
連結業績予想の修正については、本日（2024年2月6日）公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	5,028,658株	2023年3月期	5,028,658株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	74,464株	2023年3月期	74,172株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	4,954,325株	2023年3月期3Q	4,954,973株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境が改善する中で経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、原材料・エネルギー価格の高止まりや金融資本市場の変動、中国経済の減速など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、全社的な業務改善とムダの廃除やDX推進等を柱として安全・品質・コスト・納期の最適化や販売価格の適正化に取り組んでまいりました。

その結果、電磁開閉器や電力会社向け配電自動化用子局の需要は減少したものの、配電用自動開閉器や配電盤及びシステム機器の需要が堅調に推移したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は19,866百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加や一部製品において材料コストの上昇に伴う価格改定を実施したことにより、営業利益は1,872百万円（同92.8%増）、経常利益は2,095百万円（同63.9%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,431百万円（同52.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①産業用配電機器事業

産業用配電機器事業の売上高は16,248百万円（同12.3%増）となりました。製品区分別の詳細は以下のとおりとなります。

##### (電子制御器)

電磁開閉器につきましては、取引先各社において在庫調整が行われたことなどが影響し、売上減となりました。

電力会社向け配電自動化用子局につきましては、一部の電力会社において次世代型への更新や配電設備強化の動きが継続しておりますが、部品の入荷が滞り生産に若干の影響が生じたため、売上減となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は4,623百万円（同7.0%減）となりました。

##### (配電用自動開閉器)

主力製品である波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、継続的に回復してきた需要に加え、一部製品の価格改定に伴い、売上増となりました。

電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、次世代型への更新需要の拡大や配電設備の取付工事の推進などにより、売上増となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は9,083百万円（同18.6%増）となりました。

##### (配電盤及びシステム機器)

配電盤につきましては、調達部品の入荷遅延の影響や案件先送りなどがあったものの設備更新案件や定期メンテナンス等の需要により、売上増となりました。

システム機器につきましては、排水処理施設に関する工事案件数の増加により、売上増となりました。

その結果、配電盤及びシステム機器の売上高は2,541百万円（同38.2%増）となりました。

#### ②プラスチック成形加工事業

樹脂成形分野における部品等につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により停滞していた自動車業界の需要が回復傾向に転じたことから、売上高は2,314百万円（同11.6%増）となりました。

#### ③金属加工事業

金属加工における部品等につきましては、産業用機械の需要が回復傾向に転じたことから、売上高は1,264百万円（同4.1%増）となりました。

#### ④その他

プラスチック成形加工事業に付随する金型加工やソフトウェア開発等につきましては、需要が減少したことから、売上高は37百万円（同56.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は20,599百万円となり、前連結会計年度末に比べ915百万円増加いたしました。これは主に原材料及び貯蔵品が509百万円増加したことによるものであります。固定資産は9,985百万円となり、前連結会計年度末に比べ850百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が623百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は30,585百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,766百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,347百万円となり、前連結会計年度末に比べ377百万円増加いたしました。これは主にその他に含まれている未払金が682百万円増加したことによるものであります。固定負債は2,969百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が32百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は10,317百万円となり、前連結会計年度末に比べ408百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は20,268百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,357百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1,010百万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績の動向等を勘案し、2023年5月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,811,505	6,880,224
受取手形、売掛金及び契約資産	5,211,962	5,261,499
電子記録債権	1,011,094	1,140,622
商品及び製品	1,373,144	1,471,735
仕掛品	1,629,130	1,719,176
原材料及び貯蔵品	2,305,307	2,814,356
その他	1,342,512	1,312,255
流動資産合計	19,684,658	20,599,871
固定資産		
有形固定資産	5,039,135	5,662,728
無形固定資産	382,667	429,578
投資その他の資産		
その他	3,716,180	3,896,669
貸倒引当金	△3,100	△3,100
投資その他の資産合計	3,713,080	3,893,569
固定資産合計	9,134,883	9,985,876
資産合計	28,819,541	30,585,747
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,741,414	2,387,016
電子記録債務	1,692,183	1,747,233
短期借入金	336,315	355,000
未払法人税等	355,828	316,382
賞与引当金	745,632	415,421
完成工事補償引当金	—	9,792
その他	1,098,763	2,116,831
流動負債合計	6,970,138	7,347,678
固定負債		
退職給付に係る負債	2,811,810	2,844,025
その他	126,982	125,657
固定負債合計	2,938,793	2,969,683
負債合計	9,908,931	10,317,362
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	580,212	580,212
利益剰余金	14,895,808	15,906,004
自己株式	△72,323	△72,931
株主資本合計	18,303,294	19,312,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,602	379,280
為替換算調整勘定	259,670	358,202
退職給付に係る調整累計額	8,921	4,115
その他の包括利益累計額合計	425,195	741,598
非支配株主持分	182,120	213,904
純資産合計	18,910,610	20,268,385
負債純資産合計	28,819,541	30,585,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	17,847,053	19,866,360
売上原価	14,247,634	15,386,366
売上総利益	3,599,418	4,479,994
販売費及び一般管理費	2,628,026	2,607,532
営業利益	971,392	1,872,462
営業外収益		
受取利息	959	2,862
受取配当金	45,299	45,531
鉄屑売却収入	71,885	6,273
為替差益	93,968	101,584
保険返戻金	29,773	—
その他	85,291	78,883
営業外収益合計	327,177	235,135
営業外費用		
支払利息	2,036	1,795
金銭の信託運用損	6,247	—
投資有価証券売却損	—	1,830
固定資産除却損	2,824	5,785
訴訟和解金	5,000	—
その他	3,657	2,675
営業外費用合計	19,765	12,088
経常利益	1,278,804	2,095,509
特別利益		
固定資産売却益	216	171
特別利益合計	216	171
税金等調整前四半期純利益	1,279,020	2,095,680
法人税、住民税及び事業税	237,584	549,236
法人税等調整額	90,319	87,299
法人税等合計	327,904	636,536
四半期純利益	951,116	1,459,144
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,603	27,823
親会社株主に帰属する四半期純利益	937,513	1,431,320

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	951,116	1,459,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,216	226,480
為替換算調整勘定	129,681	98,532
退職給付に係る調整額	17,969	△4,805
その他の包括利益合計	145,434	320,206
四半期包括利益	1,096,550	1,779,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,082,361	1,747,723
非支配株主に係る四半期包括利益	14,188	31,626



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。